

# City Cast NEWS

Fukushima

～楽しむ、変わる、福島を変える～

第7号

2020年10月30日(金)

発行元：福島県オリンピック・  
パラリンピック推進室

**福島県City Cast限定！オンラインイベント開催決定！** 詳しくは次のページで！

教えて！City Cast

第4弾♪

～福島のおすすめと今の気持ち～

県内各地の魅力や都市ボランティアを紹介する『教えて！City Cast』のコーナーは、今回の福島エリアで最終回となります。ご協力いただいたCity Castは、高校生の八巻叡美さんです！



**齋藤：都市ボランティアに申込みれたきっかけは？**

**八巻：**理由は2つあります。1つ目は、地域創生・地域活性のボランティア活動をしている関係で、オリンピックを機会に福島に来られる多くの観客の皆さんに、福島魅力を伝えたいと思ったからです。2つ目は、震災の時に日本中・世界中から支援をいただいたことについて恩返しをしたいと思ったからです。震災の時には小学校低学年だったのですが、筆記用具等の勉強道具がたくさん詰まった段ボール箱や、励ましの寄せ書きが学校に届き、とても勇気づけられたことが深く印象に残っています。

**齋藤：これまでのボランティア活動の経験は？**

**八巻：**中学生の頃から活動をはじめたのですが、現在はFCN（F-city Creators Network「福島市を創る高校生ネットワーク」）に所属して、イベントブース出店等で地域創生・地域活性のボランティア活動をしています。2018年に企画立案した「福島市高校生フェスティバル」は今年で3年目をむかえ、他校や福島大学と連携して、高校生のパワーで福島を発信し続けています！今年は受験の年なので、準備は後輩に任せていたのですが、時間を作って少しだけお手伝いに行ってきました。



▲八巻さんの都市ボランティア活動希望エリアは、福島駅前とあづま球場だそうです♪



**齋藤：福島エリアのおすすめは？**

**八巻：**先日、街中でたまたま福島を観光で訪れた方に福島のグルメを尋ねられたのですが、『照井』や『山女』の円盤餃子を紹介しました！また、福島魅力を発信しようと友人同士で企画し、定期的にInstagramにアップしています。あづま球場付近だと、『ささき牧場カフェ』や『四季の里』、アメリカンスクールバスが店舗になっている『パインコーンカフェ』を紹介しています。オリンピックの夏の時期だと、フルーツラインでの果物狩りもいいですね。福島の夏といえば、やっぱり桃ですよ！他にもおすすめのスポットは、信夫山からの景色です。信夫山は展望台が5つあって、街中から比較的アクセスしやすいですし、福島市内を一望できていい気分転換になりますよ！

**齋藤：活動する上で、やりたいことや来県者に伝えたいことは？**

**八巻：**英語を聞くことは比較的できるんですが、思ったことがとっさに言葉に出ないため、英語の瞬発力を高めて海外の方とも交流できるようにしたいと思います。また、震災時から様々な支援をいただいてここまで福島の復興が進んだことについて、感謝の気持ちを自分の言葉で伝えたいと思います。

▲大学に入学したら、ボランティア活動を続けながら、サークル活動なども両立したいと話してくださいました。

## 担当者のつぶやき

取材にご協力いただいた八巻叡美さん、ありがとうございました！これまで積極的にたくさんのボランティア経験をされてきたことに驚かされました。『地元の福島が好き』との想いを胸に、これからもボランティア活動を通じて地域に貢献したいとも話してくださいました八巻さん。大会時にCity Castのリーダーとして明るい笑顔で活動される様子が目に浮かぶようでした。復興から立ち直りつつある福島の姿を、様々な支援への感謝を、きっと観客の皆さんに伝えることができると思います。福島エリアをよろしくお祈りします！



福島あづま球場

オリンピック会場となる  
福島あづま球場を紹介します！



◀ふくしまウェルカムボード  
(2m×15m)  
浜通り、中通り、会津の各地の  
名産、特産物が描かれています。



▲あづまウェルカムボード (2m×10m)  
あづま総合運動公園の四季折々の風景が  
描かれています。

## ふくしま&あづまウェルカムボードが完成！

あづま総合運動公園の大駐車場西側に、訪れる人々を歓迎するウェルカムボードが完成しました。公園を管理する福島県都市公園・緑化協会と福島西高等学校デザイン科学科ビジュアルデザインコースの生徒の皆さんにより制作されたものです。福島への想いを込めて細部まで丁寧に仕上げられた力作ですので、ぜひ機会を見つけてご覧ください！

## 第1回みんなの都市ボラ大学が開講されました！

福島県を含む4自治体のCity Castを対象に7月～8月に開催された「都市ボランティア合同オンライン交流会」ですが、そこで「自分で勉強会や交流会を開催してみたい」と積極的な意見があったことから、それを実現する場として「第1回みんなの都市ボラ大学」が（一財）日本財団ボランティアサポートセンターの主催によりオンライン（zoom）で開講されました。

9つの講座のうち、福島県からは吉田庸子さん、鈴木実さんのお二人がそれぞれ講師としてクラスを担当しました！

<開催実績> 2020年10月4日（日）9：15～14：15開催

【テーマ：英会話入門講座 英語で声をかけてみよう♪】

吉田 庸子さん

【テーマ：知っておきたい救急法（伝達）】

鈴木 実さん

みんなの 第1回  
**都市ボラ大学**  
2020年10月4日（日）  
1A：10:00 - 11:00

ファシリテーター  
吉田 庸子 さん  
(福島県)

日本財団  
ボラサポ  
2020

テーマ  
英会話入門講座英語で声をかけて  
みよう♪

みんなの 第1回  
**都市ボラ大学**  
2020年10月4日（日）  
2B：11:15 - 12:15

ファシリテーター  
鈴木 実 さん  
(福島県)

日本財団  
ボラサポ  
2020

テーマ  
知っておきたい救急法（伝達）

現在英会話教室を開講されているという吉田さん。練習すれば英会話はとても楽しい！ということをお話で、今回の交流会で講師を希望されたとお話でした。場面ごとに使える便利なフレーズについて、旅行客役とCity Cast役に分かれて全員で練習をしながら、笑顔で講座を盛り上げる様子が素晴らしかったです！

昨年福島県が実施したCity Cast向け赤十字講習会を受講したことがきっかけで、救急時の知識や対応について他の都市ボランティアの皆さんにも情報共有したいと、講師を希望された鈴木さん。初心者にも分かりやすいように、充実した資料を準備のうえ、講義を進められていました！

お二人とも、講座のスムーズな進め方やzoomの効果的な使い方についてボラサポと協力しながら、約1ヶ月以上この日のために準備されてきました。その結果、それぞれ1時間の持ち時間の中で工夫をこらしながら、親しみやすく分かりやすい講義を進めていました！

## もっと伝えたい。だから、もう一度“ふくしま”を知ろう

今月で東京2020大会の延期からおよそ7カ月が経過しました。皆さんはこの半年間どのように過ごされてきましたか？

私がCity Castの皆さんへの取材などを通して感じたことは、多くの方が、来年の活動に向けて歩みを進めているということです。そんな皆さんを「少しでも後押ししたい」という想いから、この度City Castの皆さん向けの情報コーナーをホームページ上に開設しました。

県の概要や、観光、復興に関する情報などを掲載しています。

いつも何気なく過ごしている“ふくしま”を“もう一度”知っていただき、

魅力あふれる“ふくしま”を一緒に発信しましょう！

以下のURLよりアクセスして、ぜひご覧ください！

URL：https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11055d/citycastjoho.html

※よりよい情報コーナーにしていきたいと思っておりますので、皆さんのご意見やご感想についてもぜひお寄せください◎



【連絡先】  
オリンピック・パラリンピック推進室  
電話番号：024-521-7437  
Mail:f-volunteer@pref.fukushima.lg.jp  
ボランティア担当：齋藤、馬上

## 福島県City Cast限定！オンラインイベント開催！

福島県City Cast限定で「福島県City Cast オンラインミートアップ！」を12月に開催します！

オンライン（zoom）を使用してオリンピック・パラリンピックにゆかりのある方の講演や、ボランティア同士の交流会を予定しています！イベントの詳細は、後日メールでお知らせしますので、楽しみにお待ちくださいね♪